

## 2025年度の茨城県自動車盗難防止啓発活動を開始します！

～自動車盗難犯罪率 18年連続全国ワースト1位返上に向け、なっ盗難防止マンが注意喚起～

日本損害保険協会関東支部茨城損保会（会長：柴尾 哲也 三井住友海上火災保険株式会社 茨城支店長）では、茨城県の2024年の自動車盗難認知件数が全国ワースト4位(567件)となっていること、また、犯罪率（人口10万人あたりの盗難認知件数）でみると、2007年から18年連続で全国ワースト1位となっていることを踏まえ、県民に盗難防止対策の注意喚起を促すことを目的として、茨城県警察および茨城県等と連名で、自動車盗難防止啓発チラシ50,000枚、ポスター500枚、動画（本編版・ショート版の2種）を作成し、県内への周知啓発活動を開始します。

チラシ表面では県内の盗難認知状況と共に、各地域別の盗難認知件数（令和6年中では県南地域で多発しており、特につくば市は全国ワーストの99件）を掲載しました。裏面では、狙われやすい車名・メーカーをランキング形式で解説し、盗まれない車にするための7つの盗難防止対策を紹介しています。盗難には様々な手口があることや、盗難に時間がかかる車は狙われにくいことから、複数の対策が有効となります。

動画は、2017年度に誕生した粘り強く茨城県の車を盗難から守るヒーロー「なっ盗難防止マン」と、関東支部啓発キャラクター「マモリン」が、県内の状況と対策を会話形式でわかりやすく紹介します。茨城県警察キャラクター「ひばりくん」も登場し、県内では特に「ハンドルロック」「警報装置」で被害を未然に防いでいることを訴えます。動画は、茨城県警察でのHPおよびYouTubeチャンネル掲載、SNS・防犯メールでの啓発に加えて、水戸駅前ハイビジョン大型スクリーン・各警察署・啓発イベントでの上映が行われ、茨城県でもHP掲載やSNSでの啓発に加えて、市町村役場防犯担当課での活用、県庁県政広報コーナーパネル展での上映等が行われる予定です。

茨城県の盗難認知件数は、2020年までは、全国ベースでは7年連続ワースト1位となっていました。茨城県警察・当損保会・茨城県自動車盗難防止協議会の取組みなどにより、減少傾向となっています。しかしながら、全国ベースでは依然認知件数が多い状況です。当支部では、今後も県警等と協力し、自動車盗難防止対策の周知と自動車盗難件数の減少に向けた活動を粘り強く推進していきます。



チラシ表面 (A4判)



チラシ裏面 (A4判)



動画

<チラシ (PDF) ダウンロード URL> [https://www.sonpo.or.jp/news/branch/kanto/2025/pdf/2509\\_chi\\_rashi.pdf](https://www.sonpo.or.jp/news/branch/kanto/2025/pdf/2509_chi_rashi.pdf)

<本編動画 URL> <https://youtu.be/3nftuhaRkuI>



<ショート動画 URL> [https://youtu.be/wZfcIA6\\_LOQ](https://youtu.be/wZfcIA6_LOQ)

